

# 地域医療連携便り 令和2年度 第2号

## 当院の理念

こどもからおとなまで「大切な命を守り、県民に貢献する」病院

<http://www.hosp.pref.okinawa.jp/nanbu/>

Please check the URL/link.

〒901-1193

沖縄県南風原町字新川118-1

Tel:098-888-0123 (代)

FAX:098-888-1212 (地域医療連携室直通)



## Mobil CVS導入1周年の御報告

日頃より格別のご厚誼に預かり心より感謝申し上げます。

高度救急医療を提供する当院として「超急性期心疾患を救命する」をコンセプトに、このたび**Mobil CVS**（紹介先の施設へ直接ハートチームスタッフが出向き患者を搬送する心臓血管外科疾患特化型のドクターカー）を導入し、2020年10月で無事1周年を迎えることが出来ました。

近隣の先生方へMobil CVSの運用概要を再告知すると共に、この1年間の成果を報告し変わらぬご理解とご支援を頂戴出来れば光栄です。



心臓血管外科チーム  
左から山里・安森・宗像・島袋・阿部

## (Mobil CVSの目的と運用)

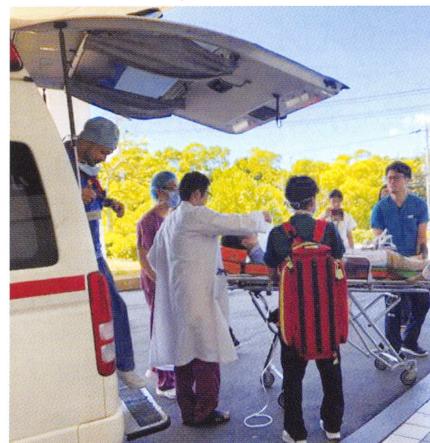


当心臓血管外科チームは「**最重症、緊急に至るまで決してお断りしないNo refusal policy**」で手術死亡ゼロ」を最終目標に、2017年4月から全く新しい体制での診療を開始しました。

今までに先生方から多くの患者様のご紹介を頂き、2019年は開心術だけでも総計170例を超え、当院開設以来最多、九州沖縄地区でもTop 10に入る有数の症例数を行う成人心臓血管外科施設に成長してまいりました。これはひとえに地域の先生方の御指導と御協力があっての事と、改めて深く感謝しております。

一方年間30例以上の急性大動脈解離をはじめ多くの緊急手術に対応していく中で、搬送までの多大な判断と負担が地域医療を担う先生方に課せられている事を痛感しておりました。また従来の搬送方式では、ご紹介の第一報の知らせから患者様の当院搬送到着までに時として数時間をしており、その間に患者様の病態悪化に遭遇する症例も経験してまいりました。

以上の問題を解決すべく、この度紹介先の施設へ直接ハートチームスタッフが出向き患者を搬送するドクターカーの導入を試みる事となりました。



実際に連絡を受けてから30分以内に  
出向くことで先生方の負担軽減が図れる  
だけでなく、超緊急手術を要する患者  
に対してより早期の段階からの治療  
介入を行う事が可能となります。

この事は手術成績の改善や術後QOL  
低下の軽減が得られ、心臓血管外疾患  
重症例の救命率を向上させる事が期待  
されました

下記にMobil CVSの運用概要を記載させて  
頂きました。誠に勝手ではあります  
が、現在運用の初期段階であり、多くの制限  
がある中での運用である事をご了承頂ければ幸いです。

## 1. 対象患者

緊急手術が必要と考えられる心臓血管  
外科疾患（急性大動脈解離、大動脈瘤  
破裂冠動脈疾患、感染性心内膜症など）

## 2. 時間帯：8：30～16：30（平日）

対象病院6施設（現在、当院の近隣病院  
に限らせて頂いておりますが順次拡大予  
定です）

## 3. 依頼先

心臓血管外科 ホットライン **070-5814-9676** または直接 **宗像**までご連絡ください

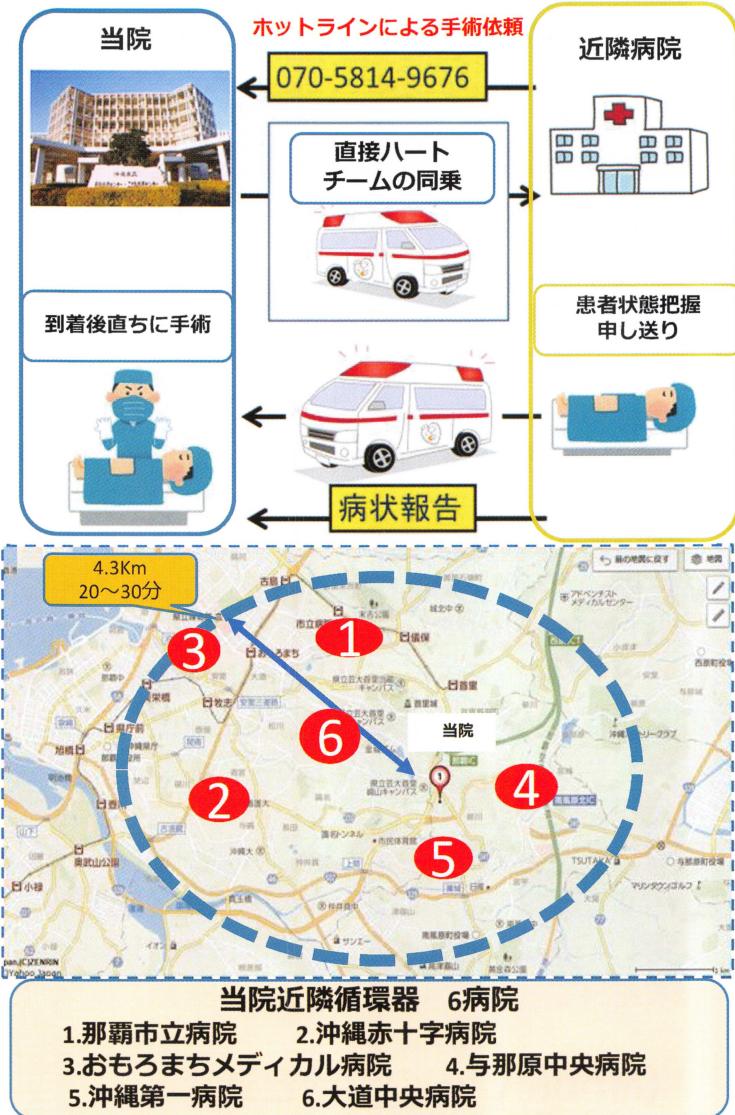
## 4. 搬送方法

基本的には当院専属の救急車にて患者搬送を行いますが、人的・物理的問題から  
様々なバージョンでの提供となる事もあります。

## （Mobil CVSの成績）

2019年10月より2020年9月現在までにMobil CVSの出動要請は**10例**（男性8人、平均年  
齢68.5才）であり、急性大動脈解離が5例、急性心筋梗塞が2例、出血性疾患3例でした。  
救急車では5例出動しております。ショック症例（3例）、心肺停止後症例（1例）、  
多量出血症例（1例）など術前状態が悪く、術前心臓外科手術リスクスコアリング（J  
score : 30日以内の死亡率）が7.1%～55.4%と全例が超重症患者でした。

当院への第一報からハートチームスタッフの紹介先施設までの**到着所用時間**は  
**14±7.0分**、**患者様の当院搬送**までは**51±13分**、**手術室入室**までは**75±25分**と以前と比  
較しても大幅に時間の短縮がなされていました。すべての患者様を救命する事は出来  
ませんでしたが、このような救命手術が行われた中で**半数以上の症例が自宅退院**され  
ており、我々としてもある程度満足のいく結果が得られていると考えます



## (最後に)

我々Mobil CVSはまだまだ導入から日が浅く、先生方の期待に十分お答え出来ていない事も多々あるかと思われますが今後もチーム一同精進していく所存ですので、何卒ご指導ご鞭撻を賜りますようお願ひいたします。

また重症患者に対する治療はもとより、低侵襲心臓手術（MICS）にも引き続き積極的に取り組んでまいりますので、手術適応などに迷われる患者様やそのご家族がいらっしゃいましたら、ご遠慮なく当科外来をご紹介下さい。

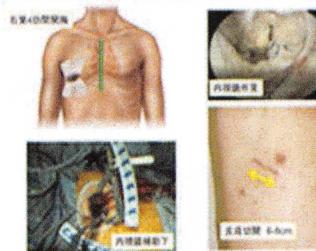
文責：心臓血管外科部長：宗像

Facebook・ホームページも是非覗いてみてください。

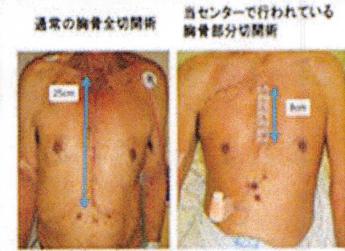
## 低侵襲心臓手術(MICS:ミックス)

- 大動脈弁、僧帽弁位疾患→右開胸による内視鏡補助下
- 胸部大動脈疾患→胸骨部分切開

### 僧帽弁逆流(MR)に対するMICS



### 胸部大動脈疾患に対するMICS



2020年8月より 小児泌尿器科、はじめました。

外来日：毎週月曜日午後 完全予約制



川合 志奈

皆様こんにちは。このたび、**小児泌尿器科**をはじめさせて頂くことになりました。

小児泌尿器科疾患の中には短期に完治を目指せるもの意外に、成人期までの経過観察が必要な疾患があり、総合病院にこども病院が併設された当院の特徴を生かして長期経過を見守る医療を提供すると共に、成人期を迎えても小児泌尿器科疾患に悩んでおられる方にも医療を提供したいと考えております。宜しくお願ひ致します。

新型コロナ感染症下における医療体制がひっ迫しているなか、北海道立緑ヶ丘病院青森県弘前大学医学部付属病院、徳島県吉野川医療センターから、非コロナ病棟へ4名の看護師の応援派遣がありました。海を越え、遠く離れた県から自らの志できて下さり、なれない環境で一生懸命に働く姿に勇気を頂き、あたたかな気持になりました

何よりもスタッフの笑顔が多くなった事を思い出します。「応援ありがとうございます。不安な時だからこそ、その気持ちがうれしく、ありがとうございます。今度は私たちがその気持を届けに行きます。」



記：川平

## パッチワークキルト寄贈 沖縄インターナショナル・パッチワークギルドより

昨年度に引き続き、今年度も32枚のおくるみやお昼寝マットをいただきました。保育器かけとして活用しています。様々な柄でかわいく、医療機器に囲まれる環境の中で心癒され、家族の方や職員から好評です。大切に使用させていただきます。



2020年10月6日に贈呈式



## 院内ハローウィンツアーが開催されました

今年は巡回する場所を減らし、それでも入院している子どもたちに雰囲気を味わってもらうよう、全部書でポスターを作成して掲示しました。

